

事業所名

児童デイサービス からふる瓜破

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

1 月

28 日

法人（事業所）理念		障がい児者が社会で迷わないように支えとなる。				
支援方針		子どもたちが心から安らぎ、楽しめる「自分の居場所」を創れるよう支援する。				
営業時間		10 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	音楽やリズムに合わせた体操やダンスを通じて、体を動かす楽しさを体験し、健康な生活習慣を促進します。JASPERの「共同注意」を活用し、他の子どもと一緒に動くことで協調性を育みます。また、ストレッチ・ダンスや簡単な体操を行うことで、身体機能の向上を図ります。				
	運動・感覚	リズム打ちや模倣遊び、音楽に合わせた運動を通じて、運動能力や感覚統合を促進します。身体のコントロールやリズム感を養い、感覚の調整力を高めることで、子どもたちの運動と感覚の発達をサポートします。また、バランス遊びや道具を使った運動を取り入れることで、空間認識や力の加減を学び、日常生活での動作の安定や自信につなげます。さらに、友達と一緒に楽しみながら取り組むことで、協調性や社会性の向上も図ります。				
	認知・行動	創造的な制作活動を通じて、計画性や問題解決能力を養います。JASPERの「象徴的遊び」を取り入れ、物を使って物語を作ったり、絵を描いたりすることで、認知機能や創造性を育む支援を行います。また、制作過程で他の子どもと協力することを学び、社会的スキルを高めます。				
	言語 コミュニケーション	歌や楽器遊び、ジェスチャーを使った交流を通じて、言葉や非言語的な表現力を高めます。JASPERの「共同注意」と「関わり」を活用し、アイコンタクトや簡単な指示の理解を促しながら、自己表現や他者とのやり取りをスムーズに行えるよう支援します。また、グループでの会話やゲームを取り入れ、相手の気持ちを考えながらコミュニケーションを取る力を育み、日常生活での対話を円滑にすることを目指します。				
	人間関係 社会性	グループでの身体遊びや制作活動、音楽遊びを通じて、子どもたちは協力や役割分担、社会的ルールを学びます。JASPERの「関わり」を活用し、他者との協調性やコミュニケーションスキルを自然に育むことができます。また、グループでのやり取りを通じて、自己表現や他者との関わり方を学び、社会的な場面でのやり取りを強化します。さらに、共同作業の中で意見を伝え合う経験を積み、相手の気持ちを考えながら行動する力を養います。友達と一緒に成功体験を積み重ねることで、自己肯定感を高め、より良い人間関係を築く力を育みます。				
家族支援		定期的な面談や相談を通じて、家庭環境に合わせた支援計画を立て、子どもの強みやニーズを把握し、適切なサポートを提供することで、発達や社会性を家庭でもサポートできるように支援します。また、子どもの成長を共有し、保護者が安心して子どもを育てられるようサポートを行います。	移行支援		子どもの自立的な参加を促進します。また、保護者の不安や疑問に対して共に解決策を考え、安心して次のステップへ進めるよう支援します。	
地域支援・地域連携		地域の福祉機関や学校、医療機関と密に連携し、子どもたちが地域社会において安心して生活できる環境づくりをサポートします。		職員の質の向上		定期的な研修や勉強会を実施し、支援スキルの向上を目指します。また、職員同士の意見交換やフィードバックを通じて、チームワークを強化し職場環境を改善することにも力を入れています。
主な行事等		遠足・ランチクッキング・リトミック・外食イベント・買い物体験・ハロウィンパーティー・クリスマス会・初詣・大運動会（隔月：避難訓練）				